

松本市地域自治支援交付金 地域づくり推進事業  
事業報告書(抜粋)

申請者 寿地区地域づくり協議会

1 交付決定額	I	金	800,000円
---------	---	---	----------

2 本年度実績の報告

① 本年度の交付金事業の報告

① 事業名:寿地区地域づくり協議会事業				
実施主体	寿地区地域づくり協議会			
実施日(期間)	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
実施場所	寿地区内			
事業概要	<p>1 地域づくり協議会の各会議開催、協議会運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議資料、通知作成</li> <li>・総会 1回</li> <li>・推進会議 4回</li> <li>・専門部会 4回</li> <li>・部長会議 7回</li> <li>・小委員会 7回</li> </ul> <p>2 地域づくり講演会(令和4年6月8日) 今年度、新たに地域づくり協議会委員及び専門部会員になった方を対象に、地域づくりの学習会を開催</p> <p>3 プロジェクトチームによる活動(毎月1回、プロジェクト会議開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門部会の委員が部会横断的に課題解決に向けて調査研究 (「生活支援体制整備チーム」、「交通弱者対策チーム」の2チーム)</li> <li>・先進地視察(のるーと塩尻、令和4年11月18日)</li> <li>・バス新規路線(平田・村井線)の時刻表作成</li> </ul>			
地域づくりの成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民主体の協議の場、検討の場を確保することで、住民主体の地域づくりの推進につながった。</li> <li>・新委員等を対象に地域づくり講演会(学習会)を開催したことにより、協議会が今まで取り組んできた内容、把握している課題、目指すべき目標などを共有することができた。</li> <li>・プロジェクトチームでの「生活支援体制整備」の取り組みにより、「ことぶきサポート(有償ボランティア事業)」が本年度開始できた。</li> <li>・プロジェクトチームでの「交通弱者対策」の取り組みが、モデル地区として、AI活用型オンデマンドバスの実証運行につながった。</li> </ul>			
課題	若い方の委員への参画の呼びかけや、若い方の意見などを聞く機会をもうけること。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	524,986円	437,936円	27,046円	60,004円

a:本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b:前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c:この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名:ことぶきサポート				
実施主体	ことぶきサポート推進協議会、寿地区地域づくり協議会、寿地区社会福祉協議会			
実施日(期間)	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
実施場所	寿地区内			
事業概要	<p>地域の皆さんの中で支援できる方に協力会員として登録いただき、支援を必要とする方(利用会員)にちょっとした困りごとの支援を有償で行う事業。支援内容は、ごみ出し・草取り・雪かき。</p> <p>1 協力会員、利用会員の数(令和5年3月31日現在)  協力会員 42名(うち中学生7名)  利用会員 34名</p> <p>2 活動実績(令和4年4月1日～令和5年3月31日)  ごみ出し 388回  草取り 6件  雪かき 6件</p> <p>3 地元サポーター養成講座 9月9日(参加者22名)9月20日(参加者29名)  4 老い支度講座 10月25日(参加者31名)10月26日(34名)</p>			
地域づくりの成果・効果	寿地区の地域づくりビジョン「全ての住民が、安心して安全に、いきいき暮らせる、寿らしい住みよい地域の構築」の一助となった。			
課題	・新たな協力会員(担い手)発掘のための周知 ・支援を必要とする方が気軽に申し込める地域の雰囲気づくり及び周知			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	535,060円	20,000円	円	515,060円

③ 事業名:「寿・地域づくりを語る会」				
実施主体	寿地区地域づくり協議会			
実施日(期間)	令和5年3月8日			
実施場所	寿公民館			
事業概要	<p>寿地区の地域づくりの取組みを地区住民に報告するため「寿・地域づくりを語る会」を開催</p> <p>・専門部会及びプロジェクトチームの活動や地域の活動事例を報告  ・協議会の活動内容等をまとめた冊子「寿・地域づくりを語る会」の発行  ・第2部として、松本市公共交通課より、AI活用型オンデマンドバスの実証運行についての説明会を実施</p>			
地域づくりの成果・効果	「寿・地域づくりを語る会」の冊子を発行することにより、今年度の活動内容や、今後の活動目標などを共有することができた。			
課題				
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	95,700円	95,700円	円	円

④ 事業名： 広報活動事業				
実施主体	寿地区地域づくり協議会			
実施日(期間)	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
実施場所	寿地区内			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会の活動を地区住民に広く知ってもらうため、「地域づくりだより」を作成</li> <li>・年3回発行(全戸配布)</li> <li>・編集委員会3回開催</li> </ul>			
地域づくりの成果・効果	・住民(委員)が主体的に編集に携わり情報発信したことにより、地区住民に協議会の活動をより身近に感じてもらうことができた。			
課題				
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	108,900円	108,900円	円	円

決算額(計) (①+②+③+④)	A+B+C	財源内訳		
		A	B	C
	1,264,646円	662,536円	27,046円	575,064円

A:各事業のaの合計額

B:各事業のbの合計額

C:各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

事業名: 寿地区災害対策及び寿地区福祉ひろば開設20周年記念誌発行資金積立事業					
積立目的	災害対策及び寿地区福祉ひろば開設20周年記念誌発行費用に充当する				
積立期間	平成27年度から令和4年度まで (本年度 8 年目)				
積立ての目標金額	780,000円				
積立実績	区分		積立額	積立事業への積立金充当額	差引累計
	前年度までの積立経過	1年目	120,000円	円	120,000円
		2年目	100,000円	円	220,000円
		3年目	80,000円	円	300,000円
		4年目	180,000円	円	480,000円
		5年目	円	260,000円	220,000円
		6年目	円	円	220,000円
		7年目	200,000円	円	420,000円
	本年度の積立実績		D 100,000円	E 円	F 520,000円
合計額		780,000円	260,000円		
本年度積立金を充当して実施した事業の概要					
実施主体					
実施日(期間)					
実施場所					
事業概要					
地域づくりの成果・効果					
決算額	E+G	財源内訳			
		E	G		
E: 充当した積立金の額					
G: その他の財源の額					
充当後の積立事業取扱方針					
積立継続( 年度まで)・廃止					
廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法					

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金	37,464円
-------	---	---------

[参考] 繰越上限額 = 地域づくり推進事業分予算額の10分の2